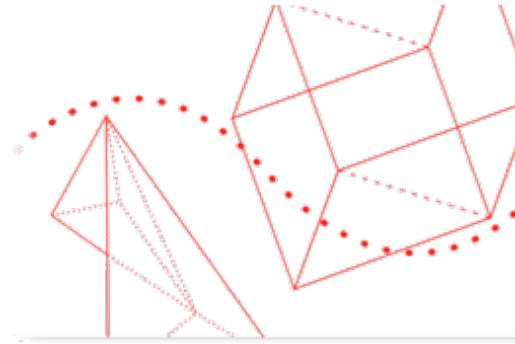


実務で使える犯罪学

——質的犯罪社会学の最前線



日時：2016年3月21日（月・祝） 9:00～16:30

場所：龍谷大学 深草キャンパス

受付 8:45まで

①9:00～9:25 岡邊健（山口大学准教授）

質的／量的とは何か？——本セミナーの趣旨説明を兼ねて

②9:30～11:00 廣末登（NPO法人市民塾21特別研究員）

ヤクザとは誰か？——ライフヒストリー研究

③11:10～12:40 作田誠一郎（佛教大学准教授）

非行少年観の過去・現在・未来——メディア分析

④13:40～15:10 相良翔（埼玉県立大学助教）

社会内処遇現場での犯罪・非行からの立ち直り——参与観察

⑤15:30～16:30 上田光明（同志社大学助教）・武内謙治（九州大学教授）＋受講者

ディスカッション——報告内容をいかに実務・研究に活かすか？

参加ご希望の方は、下記のURLからお早めにお申込みください（先着順）。

当日参加は、残席がある場合に限って受け付けます。

なお、受講は無料です。

<http://goo.gl/forms/WRTNzyTFo1>



主催：日本犯罪社会学会、文部科学省科学研究費助成事業・新学術領域研究〔法と人間科学〕「犯罪者・非行少年処遇における人間科学的知見の活用に関する総合的研究」

後援：龍谷大学矯正・保護総合センター